

現在、日本は世界一の長寿国になりましたが、その一方で「寝たきり」や「痴呆」、がん・心臓病・脳卒中などの「生活習慣病」が増加しているほか、少子高齢化の進展に伴い、介護の問題などが深刻化しています。もちろん、私たちの田原市も例外ではありません。

市民の皆さんが明るく健康で暮らすことができる社会の実現のためには、一人ひとりが自分自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりの方法を見つけ、実践していくことが必要です。しかし、個人の健康は、学校や職場などの社会環境によって大きく左右され、自分の意志だけではどうにもならないこともあります。

『健康たはら21プラン』は、今後10年間の健康づくりに関する行動計画を立て、目標が達成できるよう、市民みんなで実践していくためのものです。また同時に、子育て支援の行動計画「健やか親子たはらプラン」も策定する予定です。

田原市では、これらの計画を共に考え、作り上げていただけるワーキングメンバーを募集します。皆さんが新しい市の健康づくりの主役です。ぜひご参加ください。

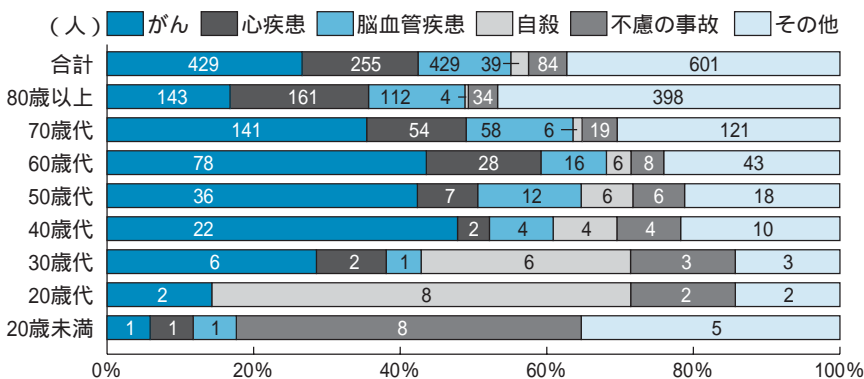
笑顔あふれる田原 まちづくりの主役はあなたです

健康たはら21プラン ワーキングメンバー募集

For Your Healthy Life



主要死因状況(平成10～14年)



平成10～14年における田原市の死因別の統計を見ると、がん・心疾患・脳血管疾患の3大生活習慣病が全体の55%を占めています。また、がんによる死亡数の特徴としては、60～70代の男性が非常に多いことが分かります。

死因を見てみると...